

第71回 ビジネス文書実務検定試験 (5.11.26)

第1級速度部門問題 模範解答

ここ数年、健康の維持や体力の増進を意識する人が増えてきた。	30
そのような中で、いつでも気軽に運動できるジムが話題となっている。	60
従来のジムの半額程度という安さに加えて、普段の服装のまま	90
運動できる店舗もあり、利便性の高いことが大きな特徴だ。利用者	120
にはスポーツに苦手意識を持つ人も多く、初心者でも周囲の視線を	150
気にせずにトレーニングできることが、魅力だという。	176
あるジムは、定額料金が割安でありながら器具が一通り備わって	206
おり、人気を集めている。また、独自に設計された1日5分程度の	236
運動のプログラムは、誰でも容易に取り組むことができ、短時間で	266
も健康を増進する効果が期待できる。この企業は全店でIT技術を	296
活用しており、器具の使い方やトレーニング方法は、アプリ上にあ	326
る動画コンテンツで確認できる。	342
このようなジムは従来とは異なり、無人店舗であることが多い。	372
そのため、トレーナーは常駐せず、専門家から直接指導を受けられ	402
ない。さらに、利用者間のトラブルや器具の故障が発生しても、そ	432
の場で速やかに対応する従業員はいない。加えて、事前見学を実施	462
していない店舗もあり、入会をした後で希望に沿わないことに気付	492
く場合がある。ジムを決める際に、ウェブサイトや案内冊子で、あ	522
らかじめサービス内容を確認する必要がある。	544
運動を継続して行うことは、筋力の増強や生活習慣病の予防にな	574
る。新しい形態のジムの登場により、日頃の運動不足を解消できる	604
手段が一つ増えた。運動を始める際の選択肢が広がり、自分の目的	634
に合うトレーニング方法を見つけやすくなった。今回の話題を契機	664
として、自分の生活に無理なく取り入れ、健康を維持するためにも	694
運動を始めてみてはどうだろうか。	710

第71回 ビジネス文書実務検定試験 (5.11.26)

第2級速度部門問題 模範解答

昨年、アートを生成する新しいプログラムが発表され、世界中で	30
注目されている。言葉や文章の入力だけで、人工知能が画像を作成	60
する技術のことであり、画像生成A Iといわれる。これを使用すれ	90
ば、誰でも簡単にプロ並みの画像が作り出せるという。	116
このプログラムは、膨大な絵や写真、それに関連する言葉を学習	146
している。人が描きたい絵の条件を入力すると、集めた情報から、	176
人工知能がイメージに近いものを選定して生成する仕組みだ。さら	206
に詳細な条件を追加すれば、よりイメージに近づく。	231
しかし、技術の進歩に対して、法や制度などの整備が遅れている	261
という指摘もある。例えば、学習のためのデータは、著作者の許可	291
なく収集されているのが現状だ。新しく生み出されたものが、既存	321
の作品の著作権を侵害している場合もある。	342
今年になり、文部科学省から生成A Iの活用について、暫定的な	372
ガイドラインが発表された。使用者が情報モラルを身に付ける前か	402
ら、自由に使うのは適切でないとしている。定めたルールを理解し	432
て正しく活用することで、芸術はさらに発展していこう。	460